

広報わたらい



歌やゲームで

障害者とのふれあい

「障害者のために何か役に立ちたい」

そんな善意の持ち主ばかりの集りであるボランティアグループが企画し、社会福祉協議会が主催する「みんなでつどおう度会町86」は、振替え休日の十一月二十四日町民体育館に障害者約二百名を招いて開かれました。

この催しは「障害者とのふれあいをとおして、より障害者を理解しよう」と企画されたもので、招かれたのは度会学園の入園者を始め、南勢地域の在宅障害者や町内の障害者団体などの方々と、伊勢市から応援に駆け付けた「豆の木グループ」のバンド演奏やボランティアの方々ととの歌やゲームに楽しい一日を過ごしました。

折しも十二月九日は「障害者の日」です。国民一人一人が障害者問題を見詰め直し、社会連帯の理念に基づく活動の必要性をこの運動を主唱する厚生省などでは呼びかけています。

町のうごき

61. 10. 31現在

人口	男	4,468	計	9,201	出生	11	転入	15
	女	4,733	世帯数	2,099	死亡	4	転出	17

文化祭

充実する作品展

秋の一大イベントである町民文化祭は、今年度は会郡社会教育振興大会が十一月十六日に開催されたこともありこの日に一部合わせて十一月十五日と十六日の二日間中央公民館を主会場に開催されました。

質的にも年々充実する作品展には、今年も公民館活動グループの陶芸教室、絵画教室、書道教室、俳句教室や婦人学級の受講者、小中学生等町民各層から水準の高い作品が多数出品され参観者の目を楽しませました。

講演会や 社会教育 振興大会 で賑わっ

また、現在発掘調査が進んでいる上久具森添遺跡の埋蔵文化財の展示や「わたらい茶」のサービスなどもあり、会場を訪れた人々に喜ばれました。

十六日の朝からは、町民体育館に度会郡内から社会教育関係者多数を集め、「生きがいを求める社会教育を考えよう」をテーマに社会教育振興大会が開催されました。

実践発表や意見交換が行われた他、郡内の各町村からは社会教育の現状を紹介した。パネルも展示されました。また席上社会教育功労者の表彰も行われ、本町からも婦人学級講師の下里明美さん(牧戸)と体育協合理事長の後藤信光さん(上久具)の二名が表彰されました。



陶芸教室作品



絵画教室などの作品



社会教育振興大会アトラクション(民踊愛好会の皆さん)

昭和61年度

年々



書道教室作品



社会教育功労表彰の方々



玄関前の菊花展

午後は三重大学医学部助教授の神谷齊先生を講師に迎え「子供の心と身体の健康について」

と題する講演があり一日中賑わいました。

歳時記

カレンダー

翌年のカレンダーが手に入ると、連休はどんな具合かなと、めくって見るのが楽しみなものです。以前は、『日食』と称して、祝日と日曜日が重なると、がっかりするサラリーマンが多かったのですが、今は振り替え休日のおかげでこんなことはなくなりました。カレンダーが何部くらい出回っているかというと、およそ三億部と推定されています。一人当たり三部近いのですから大変な数です。

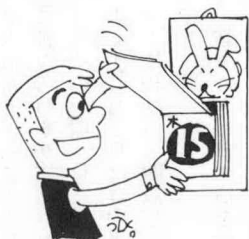
種類は、日めくり、月表(毎月または二か月ごとに一枚になったもの)、年表とあります。日めくりは最近はありません。見かけませんが、根強いファンもいて、二千五百万部くらいは出ているそうです。

月表の写真は風景が圧倒的に多く、タレントなどは、一般にはあまり使われません。春にはもう翌年の見本ができてしまうことから、人気商売の人では、カレンダーが

出回る七、八か月後には人気が下降きみ、といったこともあるからです。

最近のカレンダーには友引、仏滅などの六曜が入っていないものが多いのですが、大安だけが入っているものもあります。カレンダーのアンケータをとったところ、大安を入れてほしいと言う若い女性が多かったのだそうです。

さて、十二月には恒例の「歳末たすけあい運動」が行われます。今年の目標は十月から行われている一般募金と合わせて二百一億五千二百万円です。みんなで温かい正月を迎えられるよう、助け合いに協力しましょう。



秋の叙勲

北村重夫さん (消防) と 広良松さん (自治) に

十一月三日付で秋の叙勲受章者が発表されましたが、本町からも消防功労で北村重夫さん(長原)に勲五等双光旭日章が、地方自治功労の広良松さん(棚橋)には勲六等单光旭日章が贈られました。

北村さんは昭和八年一月に、旧中川村消防組消防手を拝名以

来、途中兵役による中断がありましたが、昭和五十五年三月に度会町消防団長を辞されるまで、通算約三十八年間地域の消防活動に専念され、防災安全の確立に尽されました。その間消防機械器具の整備充足、消防水利の整備、防火思想の普及高揚や広域消防体制の確立などに尽力されました。

十六年間で度会村と度会町の議会議員を務められ、その間の六年間は議会議長として、議会活動の中心となり、地方自治の発展に尽されました。町制を施して度会町として大きく脱皮を遂げる原動力となったり、町の基幹産業である茶業の振興にも大きな力を発揮されました。また、昭和四十六年からは、度会町商工会長として商工業の発展に尽されています。

また、広さんは昭和三十年七月、合併間もない新年度会村の村会議員に当選、以来通算して約一月六日皇居へ拝謁し、天皇陛下からお祝いのご褒を賜りました。



知事(代理者)から勲五等双光旭日章を受ける北村重夫さん



勲六等单光旭日章受章の 広良松さん

人権問題でお困りの方 お気軽にご相談を

での一週間を「人権週間」と定め、より広く人権尊重の思想の普及高揚を図ることを目的として種々の行事が実施されています。その一環として、本町でも去る十二月三日には中央公民館で人権相談所を開設したところ

です。皆さんが毎日常生活を営んでいくうえで、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようなことになるのかわからなくて困ったりすることがあればお近くの法務局や人権擁護委員の方にお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

度会町の人権擁護委員の方々は次のとおりです。
南中村 山中大典さん
牧戸 井戸本實さん

あなたのやさしさを

歳末たすけあい運動に

NHKでは今年も「NHK歳末たすけあい・海外たすけあい運動」を十二月一日から二十五日まで実施しています。

義援金は、各放送局・郵便局、農協、主な金融機関などで受け付けています。

あなたのやさしさを「NHK歳末たすけあい・海外たすけあい運動」にお寄せください。



歳末たすけあい運動 (12月1日～25日)

おめでとう度会クラブ

県体で二度目の優勝

第四十回三重県民秋期体育大会のソフトボール競技成年女子の部において、伊勢・度会地区代表として本町から参加した度会クラブが第三十七回大会に続いて二度目の優勝をしました。

この大会は、去る十月二十五日と二十六日の両日県下各プロ

ックを勝ち抜いた十五チームが参加し、阿児町の長沢球場で開かれました。

出場の度会クラブは順当に勝ち進みましたものの、優勝戦のオール四日市戦は激しい接戦で、最終回の大ピンチを見事切り抜けて七対六でせり勝ち、栄える二度目の優勝を手中にしました。



度会クラブナイン

製造事業所へ 皆さんへ

ご協力
ください

昭和六十一年工業統計調査 石油等消費構造統計調査

目的に使用されることは決してありませんので、安心してご協力くださるようお願いいたします。

通商産業省では、昭和六十一年の「工業統計調査」と「石油等消費構造統計調査」を、十二月三十一日現在で行います。調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末から一月にかけて調査員が伺います。調査票に記入された内容は、統計以外の



放鳥する猟友会員ら

日本キジ百羽を放鳥 猟友会員らが休猟区などへ

千鳥はチドリ科の渡り鳥。冬季に海岸や河原などで群がって飛ぶ姿が見られますが、千鳥といっても「千鳥足」でふらふらしているのは、人間の酔っぱらいです。

忘年会シーズンともなれば、真っ赤な顔でわめき歩く酔漢が現れます。「顔は猿、足は千鳥に人だかり」という古川柳の昔と変わらない光景といつてよいでしょう。

左右に踏みちがえて歩く千鳥の足どりから、あっちこっちとふらつく酔歩を「千鳥足」と呼んだわけですが、これには次のような説もあります。

「千鳥足」は馬の足並がバラバラと乱れるさま。乱れた足音が群れ飛ぶ千鳥の羽音に似ているためというものです。

香炉の形の「千鳥手」は、香炉の底が高く、浮き上がって見える三本の足を、千鳥の足に見立てた呼称とされています。

豊臣秀吉がいつも寝所に置いていたという「千鳥の香炉」は、青磁でつくられた千鳥手でした。「千鳥手」の香炉の足は固定していて「千鳥足」になるようなことはありません。

言葉の書 歴史

千鳥足



浜岡原発で説明を受ける一行

区長さんら

浜岡原発を見学

安全対策などに見聞を広める

区長さんらの一行が、去る十月二十八日静岡県浜岡町の中部電力浜岡原子力発電所の視察を行いました。

この視察は、原子力発電の広報安全対策交付金事業の一環と

して昨年度から町が実施しているもので、今回も区長さん方二十四名と役場からも助役外三名が参加して行われました。

早朝役場前を出発した一行は、まず浜岡原子力発電所を訪れ、広報担当者から原子力発電所立地までの経過、原子力発電の仕組み、安全対策の状況、浜岡原子力発電所の特徴等について概要の説明を受け、普通は立ち入ることのできないコントロール室まで入って、発電所の内部を見学しました。二重三重の安全対策や厳しい管理体制にはとまどいながらも、見学者一同原子力発電に対する認識を新たにしました。

また、浜岡原子力発電所に隣接し、原子力発電所から温排水の供給を受けて魚介類の種苗生産を行っている静岡県温水利用研究センターも見学しました。ここでは、冬場を中心に約半年間発電所から温排水の供給を受けて、マダイ、ヒラメ、クルマエビ、アワビ、ガザミ等の種苗生産を行っており、これらを

放流し沿岸漁業の振興に大きな役割を果たしていました。

—— 浜岡原子力発電所メモ ——

中部電力では唯一の原子力発電所で、現在一号機（出力五十四万KW）と二号機（出力八十四万KW）が稼動しており、三号機（出力百十萬KW）もほぼ完成し、来年の九月の運転開始を待っています。また、四号機も計画中であり、四号機まで全部完成すれば、総出力は三百八十万KWに達し、三重県なら優に二県分の需要電力を賄うことができる発電量となります。

和光クラブAが優勝

教委主催のゲートボール大会

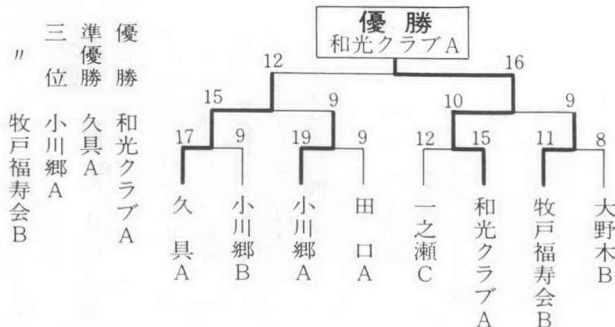
町民文化祭の協賛行事として毎年開催されている、教育委員会主催のゲートボール大会は、今年も十一月十六日度会中学校グラウンドで開かれました。町内から参加した二十八チームは、まず八ブロックに分れて

県大会出場の長命会

ベスト 8 に

十一月五日津市一身田の三重県身体障害者福祉センターで行われた、県老人クラブ連合会主催のゲートボール大会に度会郡代表として本町から参加した長命会チームは、参加二十五チームの中でベスト8に勝ち進む健闘を見せましたが、準々決勝では三雲町チームに善戦空しく、十対十四で敗れました。

リーグ戦を行い、勝ち残った八チームにより決勝トーナメントが行われました。午後三時までに及ぶ熱戦の末、和光クラブAが昨年の雪辱を果し、見事優勝の栄冠を勝ち取りました。



決勝リーグへ出場の小川郷 B

老人ク大会盛大に開催

午後は歌と踊りの芸能大会

第二十一回度会町老人クラブ連合会大会は、十一月五日内城田小学校体育館で開催され、約六百名のクラブ員で一日中賑わいました。

大会は午前九時三十分開会され、物故者に対する黙禱が行われた後、町長と会長からそれぞれ優良クラブや個人の表彰が行



感謝状の贈呈を受ける北山さんら

また、毎年手造りの杖を高齢者へ贈り続けておられる田口の森田用三さんには善行賞が、シルバー交通安全推進員として、長年高齢者の交通安全運動を推進され、本年一月退任された、作野實さん外二名にも町長から感謝状が贈られました。

表彰に続いては皇学館大学助教授の萩吉康先生による「すこやかな老後のための心の健康」と題する記念講演がありました。昼食をはさんで午後はいよいよお楽しみのお芸能大会です。会員自らが演じる歌や踊りに出演者と客席が一体となって楽しい一時を過ごしました。

◇町長表彰
優良クラブ表彰

福寿会 (牧戸)

◇会長表彰
優良クラブ表彰

小町常若会 (小川)

友光会 (南中村)

個人表彰

西岡 亮 (和井野)

高齢者表彰

福井 貞治 (大野木)

井上 まつ (南中村)

岡谷 儀市 (五ヶ町)

中西小さい (平生)

作野まつえ (小萩)

西岡こはつ (和井野)

岡野 くす (棚橋)

福井 やす (大野木)

森下小きく (市場)

善行賞

森田 用三 (田口)

◇元シルバー交通安全推進員への町長から感謝状の贈呈

作野 實 (小萩)

吉村 正生 (立花)

北山 才一 (棚橋)

「広報わたらい」

発行月の変更

従来「広報わたらい」は、毎月末に当該月号を発行しておりましたが、今月号を十一月と十二月の合併号として調査し、今後は翌月号として発行することになりました。

できるだけ早く皆様のお手元へお届けできるように、編集には努力しておりますので、変らぬご愛読をお願いします。

公民館だより

……文化祭への出品ありがとうございました。年々量質ともに向上し、立派な作品に目をみはる思いでした。

公民館の二階のロビーには出品物とともに、上久具の森添遺跡から出土した土器などが展示され、詳細な説明書が添えられていて、遺跡の大切なことをピ―アールしてました。

森添遺跡は、縄文後期の頃のものの、何千年も前の時代に使用された土器など非常に価値が高いということですが、

しばらく、中央公民館の二階ロビーに展示してありますので、見落された方は、ぜひお越し下さい。

……セイタカアワダチ草の黄色い花が、各地で咲き誇っています。その勢いは、他の雑草はもとより、すすき、笹なども絶やしてしまおう勢いです。

手をつけられないほどはびこらない前に抜き取って、昔ながらの秋の花野の姿を守りたいものです。

山は暮れて
野は黄昏の薄かな

……蕪村の有名な句、私の好きな秋の俳句ですが、たそがれのすすきは、淋しくも美しい。
川口の神宮お萱場のすすきは

いまが花盛りです。山全体が綿帽子をかぶったように美しく、ことにたそがれどきの葺山の風情は、格別の趣きがあります。
(YS)

広報文芸

茶の実句会抄 野田翠楊選

秋惜しむゴム紐きれし赤帽子

馬柵を擦る角なき牛や秋桜

夫の忌や雪国の酒供えける

千いかの蠅追ふ老やしげさ節

せせらぎに築繕ひて秋惜しむ

札所とは石段ばかり秋桜

茶の花や格子戸多き宿場町

寝たきりの友と語りつ秋惜しむ

茶柱の立つ静けさや秋惜しむ

コスモスや振り返らずに別れ来て

母の手を握る別れや秋櫻

過ぎ経たる七十年や秋惜しむ

立花 中村きくゑ

立花 北村 仲子

立花 羽根 翠嶺

立花 正八

小川 奥本

棚橋 山本 順

茶屋広 河村 つね

茶屋広 中井 和子

麻加江 中村 和代

麻加江 松本 貞翠

茶屋広 河村 鈴

茶屋広 河村 鈴

立花 羽根 翠嶺

お知らせ版



来年度 保育所 入所申請を受付け

引き続き入所にも手続きが必要

来年度の保育所入所希望児童の申し込みの受付けを次の要領で行っています。

今も入所しており来年度も引き続き入所を希望する児童も改めて手続きが必要ですので、忘れずに申請してください。

◆入所できる要件

- 保育所へ入所申請をするには、次のいずれかに該当していることが必要です。
- ①母親の家庭外労働
- ②母親の家事以外の家庭内労働（内職等）
- ③母親がいない
- ④母親の出産又は疾病
- ⑤母親が家族の病人看護
- ⑥災害等により家屋が破損したため

◆定員

- 南中村保育所 六十名
- 棚橋保育所 百五十名
- 長原保育所 七十五名
- 中之郷保育所 四十五名

上久具森添遺跡

十二月二十日 発掘調査の現地説明会

度会町遺跡調査会（会長・大北友夫）では、かねてから発掘調査を進めていた上久具森添遺跡の第一次現地説明会を次のとおり行います。

この調査は橋梁整備が進められている久具郡比売橋の右岸取り付け道路が埋蔵文化財の包含地として知られる森添遺跡の一

◆申し込み受け期間

昭和六十一年十二月二日から昭和六十二年一月十日まで

◆申し込み方法

申し込み用紙（「保育所入所申請書」と「申告書並びに証明書」の二種類）は区長さん宅か役場町民課で受け取ってください。

◆入所決定

入所要件に該当するか調査の上、三月上旬に申請者へ通知します。

※詳しくは役場町民課（電話二一—一一—）へお尋ねください。

の方々にも分りやすく説明するものです。参加は自由ですから多数ご参加ください。

◆日時 十二月二十日（土）午後二時、度会町中央公民館へ集合。

◆説明会の内容

中央公民館でスライド、出土品等により概要の説明を行った後、上久具の発掘現場の見学会を行う。

「検察審査会」 を ご存じですか

検察審査会は、検察官が受理した刑事事件を起訴しない（不起訴処分）と決定した場合、それで良いのか、どうかを調べる国の機関です。

伊勢検察審査会では、公職選挙権のある国民の中から「くじ」で選ばれた十一人の審査員が全員で相談して事件を審査しています。

交通事故、詐欺、暴行などで被害を受け、警察や検察庁へ訴えたが、不起訴になり納得できない人は、最寄りの検察審査会

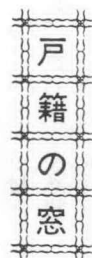
へ申し出てください。

費用は一切無料です。

伊勢検察審査会

伊勢市岡本一丁目二一六

津地方裁判所伊勢支部内
0596-3135



おめでた

十月中に届出のもの

氏名	父名	続柄	字名
松田 佑悟	二男	葛原	
橋本 拓弥	義人	二男	中之郷
西村 明美	政高	長女	大野木
中西 美穂	幹朗	二女	平生
中村 安奈	幸吉	長女	棚橋
西岡 宏起	眞	長男	和井野
山口 亮	政司	長男	葛原
岩井 博信	直人	二男	駒ヶ野
藤村 奈央	正己	長女	坂井
長谷川朋由	肇一	長男	火打石
橋本 沙織	税	二女	棚橋

おくやみ

十月中に届出のもの

氏名	年齢	字名
南 ゆき	52歳	長原
奥田 一三	77歳	柳
坂谷 道義	79歳	牧戸
辻本彦三郎	76歳	麻加江